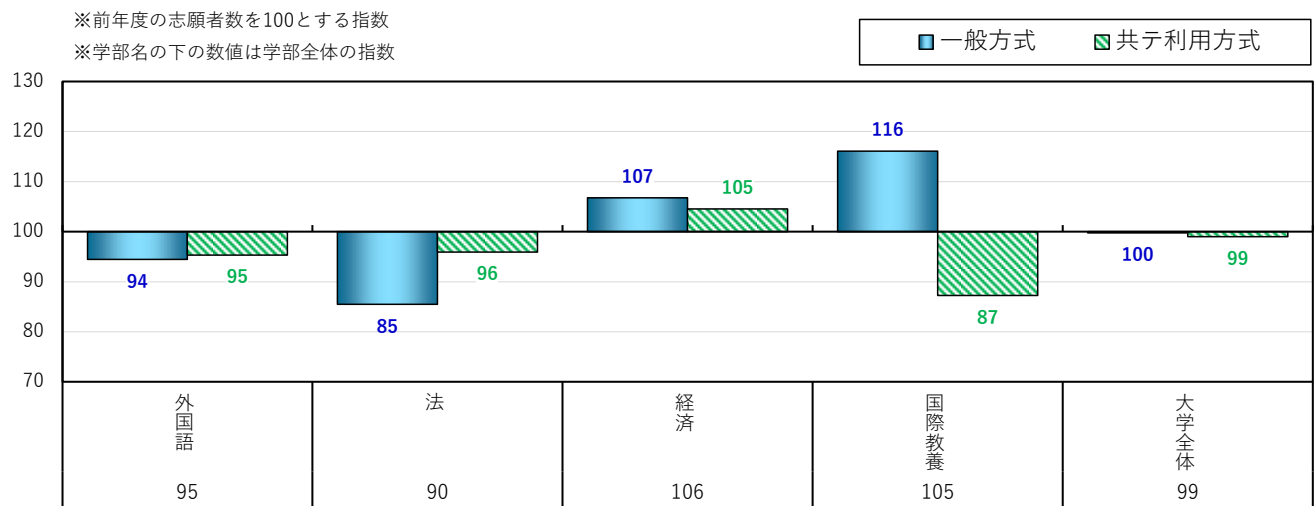


獨協大：前年度大幅増加の反動は小さく前年度並、共テ方式検定料値下げ影響なし 一般：-27人 共テ：-82人



主な入試変更点	選抜方法：外国語(フランス語)＜一般・2・3科目学科別・外検＋、共テ・英語資格＞…英語外部試験(英検、GTEC)のスコア変更 経済(国際環境経済)＜一般・2・3科目学科別・外検＋、共テ・英語資格＞…英語外部試験(英検、GTEC)のスコア変更 入学検定料変更：＜共テ＞：3出願以降1出願につき8,500円→3出願以降1出願につき5,000円 試験会場：全学部＜一般・前期2・3科目学科別/外検＋、前期2科目全学統一＞：新宿会場追加
----------------	---

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前年度大幅増加の反動は小さく109人(99)の微減で前年度並。学部別では、増減が2学部ずつ。経済(106)、国際教養(105)はやや増加。一方で、法(90)は減少、外国語(95)はやや減少。方式別では、一般方式は27人(100)の微減で前年度並。共通テスト利用方式は3出願以降の入学検定料を値下げしたが、82人(99)の微減。

<一般方式>

- 外国語(94)は、前年度大幅増加の反動は小さくやや減少。学科別では、4学科中3学科が減少。(英語)(88)は減少、(フランス語)(89)は前年度ほぼ倍増の反動で減少、(ドイツ語)(97)はやや減少。一方で、(交流文化)(117)は2年連続大幅増加。
- 法(85)は、前年度増加の反動で大幅減少。学科別では、3学科全て減少。特に、(国際関係法)(68)は前年度激増の反動で大幅減少。(法律)(91)は減少、(総合政策)(95)はやや減少で3年連続減少。
- 経済(107)は、やや増加で2年連続増加。学科別では、3学科全て増加。特に、(国際環境経済)(121)は2年連続大幅増加で、3年ぶりに志願者数は600人を上回った。(経済)(108)は増加で、志願者数は5年ぶりに2,000人を上回った。
- 国際教養(116)は、大幅増加で2年連続増加。志願者数は3年ぶりに1,000人を上回った。

<共通テスト利用方式>

- 外国語(95)は、前年度増加の反動は小さくやや減少。学科別では、増減が2学部ずつ。(ドイツ語)(120)は2年連続大幅増加、(交流文化)(114)は2年連続増加。一方で、(英語)(82)は大幅減少で4年連続減少。志願者数は800人を下回った。(フランス語)(89)は前年度激増の反動で減少。
- 法(96)は、前年度増加の反動は小さくやや減少。学科別では、3学科中2学科が減少。特に、(国際関係法)(80)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。一方で、(法律)(102)は3年連続減少の反動はなく微増。
- 経済(105)は、やや増加で2年連続増加。学科別では、3学科中2学科が増加。(国際環境経済)(119)は大幅増加、志願者数は4年ぶりに700人を上回った。(経営)(104)はやや増加で2年連続増加。一方で、(経済)(99)は前年度大幅増加の反動はなく微減。
- 国際教養(87)は、コロナ禍による系統への低い人気もあって、4年連続減少。方式別では、共通テスト受験前に出願締切となる<前期>(87)は4年連続減少。共通テスト受験後に出願可能な<中期>(83)は3年連続大幅減少。3月募集の<後期>(62)は大幅減少。